2019年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名(英)	卒業研究 (Graduation Thesis)		
ナンバリングコード	P41703	大分類 / 難易度 科目分野	情報メディア学科 専門科目 / 総合レベル ゼミナール
単位数	6	配当学年 / 開講期	4 / 通年
必修・選択区分	必修		
授業コード	P170306	クラス名	足立研究室
担当教員名	足立　元		
履修上の注意、 履修条件	卒業研究の着手条件を満たしていることが必要です。学部教育の集大成として積極的な姿勢で臨んでください。		
教科書	必要に応じて示します。		
参考文献及び指定図書	各自の研究テーマに応じて異なります。		
関連科目	専門領域に関連する全科目、研究ゼミナール		

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確認等)	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	各自のテーマに対して深く理解し、自ら意欲的に研究を行う。			20点
【知識・理解】	専門的な知識をもとに研究テーマに関する理解を深める。		20点	10点
【技能・表現・ コミュニケーション】	研究テーマに関する専門的な技能と表現力を高める。		20点	10点
【思考・判断・創造】	専門的な知識・技能・表現力をもとに、独自性のある視点から研究を深める。		20点	

○到達目標に対する到達度の目安、および、成績評価の補足

研究目標を達成するために、それぞれがテーマに沿った分野、内容、手法を用いて研究を行うことを求めます。
卒業研究テーマの提出、卒業研究発表会での発表、ポスターセッションへの参加、卒業論文と概要の提出、作品を制作した場合は作品の発表と提出が必要です。

○授業の目的・概要等		
授業の目的	学生がもっとも興味を抱く専門領域の研究室に所属し、担当教員の指導や助言を受けながら、特定の研究テーマに沿った研究活動を行います。情報メディア学科のディプロマ・ポリシーの観点に沿ってこれまで学んだ知識や技能・表現を集大成して研究を遂行します。研究内容は卒業論文・卒業制作としてまとめ、学科の研究発表会にて発表を行い、教員による審査を受けます。	
授業の概要	情報デザインの分野の中から画像表現をめぐる諸問題、またはこども・情報教育コースの分野からテーマを選定し、先行研究による文献調査、達成目標と仮説の設定、制作や実験、分析と考察を経て結論を導きます。 テーマ発表(4月)、中間発表会(8月)、卒業研究発表会(12月)、ポスターデモンストレーション(2月)のすべてに参加することが必要です。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「演習等形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	プレゼンテーション 他
地域志向科目	該当しない	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○備考欄

2019年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画　科 目 名 : 卒業研究（Graduation Thesis ）　授業コード:P170306
担当教員: 足立　元

学修内容

1. 研究計画作成
制作または研究の内容を指導教員と話し合い、それぞれの方向性に沿った研究テーマを決定します。
なお、第2週以降の予定は1週間単位の予定ではなく、卒業研究を進めるための流れを記載したものと考えてください。

予習: 研究テーマに関する文献の調査をします。（約2.0h）
復習: テーマの方向性に応じた先行研究の調査と分析をします。（約2.0h）

2. 先行研究、文献の調査
先行研究の調査や作家研究を通じて各自の研究、制作の計画を立てます。

予習: 専門書、先行研究、作品の調査および分析をします。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点についての再調査をします。（約2.0h）

3. 調査結果の整理
調査により得られた情報をまとめ、研究または制作の具体的な計画を立てます。

予習: 研究に必要な情報をまとめます。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点についての再調査をします。（約2.0h）

4. 調査結果のまとめ
調査結果をまとめ、研究の内容を整理します。また作品の制作を中心とした研究の場合、作品の制作をを開始します。

予習: 必要な情報をまとめ、整理します。作品制作の計画を立てます。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点について修正します。（約2.0h）

5. 中間発表に向けての取り組み
各自の計画に基づき中間発表にむけて研究を進めます。

予習: 研究や制作に必要な情報を収集します。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点について修正します。（約2.0h）

6. 中間発表に向けての取り組み
各自の計画に基づき中間発表にむけて研究を進めます。中間発表で発表する内容を整理します。

予習: 研究や制作に必要な情報を収集します。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点について修正します。（約2.0h）

7. 中間発表
これまでの研究経過をまとめ、中間発表の資料を作成します。資料を基にポスターデモンストレーションで発表します。

予習: 研究や制作に必要な情報を収集し、中間発表の準備をします。（約2.0h）
復習: 発表で指摘された点について検討します。（約2.0h）

8. 仮説を立てる。調査・分析を行う。
発表で指摘された点について検討し、修正点を明らかにします。それを基に仮説を立てて調査の準備をします。作品制作を中心とする研究の場合は作品の修正を行い完成を目指します。

予習: 仮説を立てるための準備として、中間発表で指摘された点を整理します。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点について修正します。（約2.0h）

○授業計画　科 目 名 : 卒業研究（Graduation Thesis ）　授業コード:P170306
担当教員: 足立　元

学修内容

9. 仮説を立てる。調査・分析を行う。
仮説を基に調査の計画を立て、実施します。結果を分析し、それを基に考察を行います。作品の制作を中心とする研究は、完成した作品の検証を行います。

予習: 調査・検証の計画を立てます。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点について修正します。（約2.0h）

10. 卒業論文の執筆
これまでの研究成果を基に論文を執筆します。

予習: 論文の執筆と提出の準備をします。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点に関して論文を修正します。（約2.0h）

11. 卒業論文の執筆
これまでの研究成果を基に論文を執筆します。論文を完成させて口頭試問の準備をします。

予習: 論文の執筆と提出の準備をします。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点に関して論文を修正します。（約2.0h）

12. 卒業研究発表会（口頭試問）
卒業研究を発表します。スケジュールや規定に注意してください。

予習: 発表の準備をします。（約2.0h）
復習: 指摘された箇所の修正を行います。（約2.0h）

13. 卒業論文の修正
口頭試問で指摘された箇所の修正を含む研究の継続とまとめを行います。

予習: 口頭試問で指摘された箇所について検討します。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点に関して論文を修正します。（約2.0h）

14. 卒業論文の修正
口頭試問で指摘された箇所の修正を含む研究の継続とまとめを行います。ポスターデモンストレーションの準備をします。

予習: 口頭試問で指摘された箇所について検討します。（約2.0h）
復習: 教員から指摘された点に関して論文を修正します。（約2.0h）

15. ポスターデモンストレーション
ポスターデモンストレーションに参加します。指摘された箇所を検討し、卒業論文を完成させます。卒業論文と概要を提出します。

予習: ポスターデモンストレーションの準備をします。（約2.0h）
復習: 論文と概要の最終提出をします。（約2.0h）

16.

予習:
復習: